

## 普及活動情勢報告（令和5年9月分）

中央西農業振興センター農業改良普及課

### 地域計画の策定どうやって進めてる？

～中央西地区地域計画の策定に向けた広域連絡会議の開催～



8月24日、農業大学校で、中央西地区の7市町村・JA他関係機関を60人集めて、地域計画の策定に向けた広域連絡会議を開催しました。農業担い手支援課から県下の先行事例の紹介等の後、各市町村の取り組み状況や、困っていることなど出し合い、情報交換してもらえるよう、会議を進めました。

参加者からは「地元と協議してアンケートの送付先を絞っている」「入り作者が誰か分からない時はどうしている？」「アンケートはどのくらいの回収率が必要か？」など活発な質疑・情報交換ができました。

農業改良普及課は、今後も産地振興や基盤整備を視野に各市町が取り組む地域計画の策定に向けて支援していきます。

### ユズの優良苗木を生産して産地振興を図ろう

～（公財）いの町農業公社職員への接ぎ木研修を実施～



いの町吾北地域では、短棘系ユズの「高知果試選抜6号、7号」の新植・改植を進めて、ユズ産地振興を図ろうとしています。このためには、優良苗木の確保が必須であることから、農業公社で苗木の生産ができるよう母樹園の整備等に取り組んできました。

今年度より接ぎ木作業が始まるので、農業改良普及課は、公社職員に対して、8月28日には接ぎ木ナイフの研ぎ方、9月4日には芽の取り方、6日には苗木業者の協力も得ながら実技指導を実施しました。職員からは、不安はあるがやれそうだとの反応がありました。

農業改良普及課では、今後とも接ぎ木を始めとする苗木生産技術指導を実施し、優良苗木の生産を支援していきます。

### JA高知県土佐市シシトウ部会栽培開始！

～新規就農者ほ場で非辛みシシトウの試験栽培を開始～



9月1日、JA高知県土佐市シシトウ部会の新規就農者のほ場で非辛みシシトウ品種試験栽培のための定植を行いました。

農業改良普及課は、非辛みシシトウの調査区を確認するとともに、定植初期の病虫害防除、効率的な手かん水の方法等を指導しました。

農業者からは、定植初期の遮光シートを用いた暑さ対策等の質問があり、日中の高温を避け、活着を阻害しない管理についての理解が深まりました。

農業改良普及課は、今後も関係機関と連携しながら新規就農者支援や非辛みシシトウ品種の導入・推進に向けて支援していきます。

ドローンを活用したスマート農業を見てみよう！  
～JA高知県仁淀川地区コスモスショウガ部会がドローンによる農薬散布実演会を開催～



9月8日、JA高知県仁淀川地区コスモスショウガ部会はドローンによる農薬散布実演会を春野町秋山のは場で開催し、生産者34人と関係機関11人が参加しました。

今回の実演会では、農薬メーカーやドローン販売と農薬散布の請負業者の協力も得ながら実施しました。

参加者には、ドローンによる薬剤散布を初めて見る人もおり、請負料金や機体の性能等について質問が出されました。

実演を通じ防除作業の省力化を実感してもらい、ドローンを活用したスマート農業への関心を高めることができました。

農業改良普及課は、今後もショウガ部会や関係機関と連携し、スマート農業の導入に向けた検討を進めて行きます。